



CONTENTS

2019年度前期 国際交流事業紹介	2-3
特集 在住外国人への日本語学習支援活動	4
NEWS & お知らせ	5-6



みんなでたのしく学んでいます☆
(外国人のための日本語講座)



上手に書けました☆
(日本文化・国際交流DAY)



みんなで歌って踊って日本の夏をお祝いしました♪
(なつまつり)



ブラジルでホームステイを体験しました！
(青年海外派遣)



ニュージーランドの学校訪問！
(中学生海外派遣)

4月

外国人のための日本語講座
開講 (4/11～)

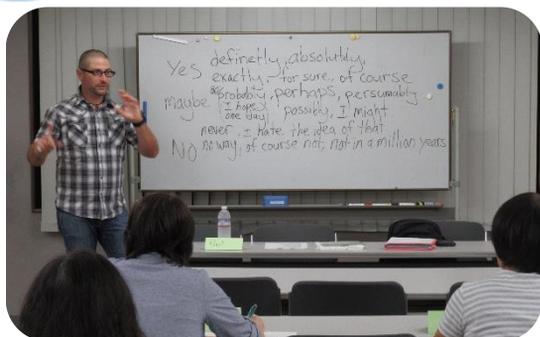
日本語講座のようす

開講26年目を迎える本講座。市内在住外国人の数は増加しており、日本語教育の需要・必要性は年々高まっています。クラスは入門、初級1、初級2の3つに分かれ、14カ国約50名の外国人が受講しています。協会ボランティア講師のていねいな指導によって、受講生は毎回、積極的にたのしく学習に取り組んでいます。

講座の最終日(2020年3月8日)に、1年の成果を発表する「外国人による日本語スピーチ発表会」を開催します。

5月

語学講座 開講 (5/14～)



英語の授業のようす

今年度の語学講座は「基礎から学ぶ英会話」と「おもてなし英会話」の2講座を実施しました。「基礎から学ぶ英会話」はオーストラリア出身の講師がテキストに沿って楽しく授業を行いました。「おもてなし英会話」は中上級者を対象に、ニュージーランド出身の講師が自ら英語で発信できるよう、実践的な講座を行いました。講座受講生の中には当協会の通訳ボランティアとしてご活躍中の方もおられます。

4月

鶴林寺茶会参加 (4/29)



参拝前の手水にもトライ♪

鶴林寺で行われた茶会に、協会日本語を学んでいる外国人と講師、計12名が参加しました。外国人にとって、日本のお茶を体験するイベントは大変人気です。茶会が初めての参加者は、慣れない作法に少し戸惑うようすも見られました。美しい庭園を眺めながら、おいしいお茶と和菓子をいただき、日本文化を体験する貴重な機会となりました。

7月

なつまつり (7/14)



リズムに合わせて盆踊り

当協会日本語を勉強している外国人とボランティア講師やその家族、総勢72名がなつまつりに参加しました。

会食会では参加者が自国の料理を持参し、珍しい料理には、レシピを尋ねるようすも見られました。会食後には、「たなばたさま」の合唱、輪投げ、ビンゴゲームをして最後は盆踊りを踊りました。初めての盆踊りでも、リズムに乗って元気よく踊ることができました。

8月

第28回 青年海外派遣 (8/4~8/16)



マリंगाの農場で乗馬体験

加古川市の青年3名と引率2名、計5名の訪問団が姉妹都市のブラジル・マリंगा市に派遣されました。滞在中は4泊のホームステイを行い、マリंगा市での生活を体験することができました。マリंगा市での表敬訪問をはじめ、広大な自然とのふれ合いや、日系の方々との交流を通じて移住の歴史にも触れ、「ブラジル」を肌で感じる貴重な体験となりました。

8月

第29回 (8/12~8/21) 中学生海外派遣



現地の学校での授業体験

加古川市の中学生10名と引率2名、計12名の訪問団が、姉妹都市のニュージーランド・オークランド市に派遣されました。滞在中は6泊のホームステイを行い、英語で交流を深めました。また、現地の学校ラザフォードカレッジでは2日間の英語授業プログラムに参加し、現地の生徒と英語で積極的に交流し、同年代同士すぐに打ち解けることができました。

日本文化・国際交流DAY (8/24)

8月24日に「日本文化・国際交流DAY」と題して、当協会日本語を学習している外国人やボランティアの日本人と一緒に書道・茶道・盆踊り体験イベントを実施しました。2020年東京オリンピックに向け加古川市で事前合宿を行っていたツバルの陸上選手とコーチもお招きし、和気あいあいと日本文化を体験していただきました。



書道や茶道が初めての外国人も多く、みな興味津々に体験を楽しんでいました。

English Cafe (4/14、6/22、9/28)

にほんご Cafe (6/2、7/20)



英語でたのしくおしゃべり♪

English Cafeとにほんごカフェを交互に約1か月に1度、開催しています。English Cafeは英語で、にほんごカフェは日本語で、飲み物を片手にリラックスした雰囲気の中、参加者同士が気軽に交流できる場として人気を博しています。興味をお持ちの方は、ぜひホームページやFacebookで情報をご確認ください。

次回のEnglish Cafeは11/10(日)午後3時~開催の予定です。

特集

在住外国人への 日本語学習支援活動



当協会では在住外国人への日本語講座が開講して25年が経過、その需要は年々増え続けています。当協会では木曜日の夜に3教室開催の外国人のための日本語講座と、ボランティアとマンツーマンで日本語学習を行うプライベートレッスンの二種類の日本語学習支援活動を行っています。2019年9月末現在では、日本語講座および日本語プライベートレッスンで、およそ200人の外国人が、日本語の勉強をしています。

学習意欲の高い外国人が多く、みな熱心に勉強に取り組んでいます。

わたしたちは日本語の勉強をがんばっています

はなは「花」ですか？
それとも「鼻」ですか？



素敵ということばに、なぜ、「敵」という言葉が使われているのですか？「敵」にいい意味がありますか？



日本語プライベートレッスンを受講している外国人にインタビューをしました♪

Q 加古川市国際交流センターをどのようにして知りましたか？



僕は2016年、中学1年生のときに日本に来ました。来日した当初は日本語がわからず、母に連れられて、センターで日本語の勉強を始めました。勉強して3年がたち、今では友達とおしゃべりも楽しいですし、部活も頑張っています。

オテニオさん（ブラジル出身）日本滞在約3年

Q 加古川市国際交流センターで勉強して楽しいことは何ですか？



講師に教えていただいて、わからないことがわかるようになった時に楽しいと感じます。ベトナム人や日本人の友達もできましたし、センターでは勉強以外に日本文化も学べます。初めて茶道や書道を体験したのも楽しい思い出です。

ヴーさん（ベトナム出身）日本滞在約半年

Q 加古川市国際交流センターで日本語を勉強して、役立っていることはありますか？



センターで日本語の勉強を続けて、一人で病院にも行けるようになりました。学校での先生との面談もできるようになりましたし、日本人の友達もできました！生活に大いに役立っています。

レンさん（中国出身）日本滞在約9年

Q 勉強している外国人へメッセージをお願いします！



センターはいろんな人が集まる場所です。同じ目的を持っている人がたくさんいます。せっかくなので、いっぱい日本語を使ってコミュニケーションを広げて繋がりを作ってください。

ストゥエさん（ミャンマー出身）日本滞在約2年

日本語指導ボランティアの大岩さんが草の根国際功労賞を受賞されました！

2019年6月5日(水)、ひょうご国際交流団体連絡協議会総会が神戸市で開催され、当協会で2002年から日本語指導ボランティアとして活動されている大岩浩治さんが「草の根国際功労賞」を受賞されました。

1994年度に在住外国人への日本語プライベートレッスンがスタートして今年で26年目を迎えますが、大岩さんは2002年7月から17年間、日本語プライベートレッスンのボランティア講師を務められてきました。これまで多くの外国人への日本語の支援にご尽力してこられました。



壇上に立つ大岩さん（左から1番目）



表彰楯が授与されました

＜大岩さんに協会から日本語指導ボランティアについて質問をしました＞

ー日本語指導を始められたきっかけは何でしょうか？

私が62歳のとき、仕事でタイに赴任することになり、その準備の一つとして三宮でタイ語のレッスンを受講しました。この時の、語学教育手法と、私にとって新しい言語が新鮮で魅力的でした。この体験が、自分が「ことば」に対する興味を持つきっかけの一つとなりました。帰国後、2002年に「広報かこがわ」で「日本語教育ボランティア養成講座」があることを知り、受講しました。受講後、すぐに日本語プライベートレッスンを始めて、現在に至ります。

ーこれまでプライベートレッスンをしていた中で、印象に残ったエピソードがあれば教えてください。

初めて受け持った学習者はシンガポール出身の男性でした。非常に熱心で、経済や技術的なことについて、日本語で議論できるほどレベルが高く、当時の日本語能力試験1級にも合格しました。ところが、合格証書を保管するため、ラミネート加工をしようと一緒にいった文房具店で、店員との会話に詰まってしまったのです。聞けば、仕事では主に英語を使っており、日本語の日常会話はほとんどしていなかったそうです。ペーパーテストは出来ても、会話でつまずく日本の従前の英語教育と似ていると感じた出来事でした。

ープライベートレッスンをしていて、困ったことや難しいと感じたことがあれば教えてください。

学習者の国や地域によっては、日本語の発音がしにくいことがあります。それをどこまで矯正したらよいかの判断が難しいです。日本人にとって難しいとされる英語のR、LやTHの発音を毎回指摘され、直されるとうんざりしますよね。まずは、聞き取れれば良しとすべきか迷うところです。

ープライベートレッスンのやりがいを教えてください。

学習者の日本語能力を向上させることにより、学習者の日本での生活の質（QOL）を高めることができることに喜びを感じています。また、学習者の母国について、生活者の視点での様々な情報を聞くことができることも嬉しいです。

ーこれからプライベートレッスンのボランティア講師を始めようとしている方や現在活動されている方に向けて一言お願いします。

プライベートレッスンを通じて、異文化交流ができたり、外国人の生活の手助けができたり、学習者だけでなく講師にとってもプラスになることが多いです。教授法などあまり心配せずに、何はともあれボランティアを始めてみたらいいと思います。

2019年度後期募集講座

事業計画

- 国際交流セミナー 11月3日(日) 9:00~12:00
 - ①青少年海外派遣帰国報告会
 - ②海外での教育支援体験談

先着50名(入場無料・申込不要)
- 若い夢フェスティバルに国際交流事業紹介ブース出店 11月24日(日)
- ふれあい国際料理講座② 12月1日(日)

ニュージーランドの先生と英語で作ろう!ラムステーキ☆(農林漁業祭との共催事業)

講師:ポール・コーンウォールさん

対象:中学生以上

内容:料理(ラムステーキ、マッシュポテト)、文化紹介

募集締め切り:11月20日(水)午後5時必着
- 国際交流「ふゆまつり」 12月8日(日)
- 災害時外国人支援セミナー 12月15日(日)
- はじめての国際交流 12月21日(土)
- 日本語ボランティア養成講座初級Ⅰ 1月11日(土)~3月7日(土)
- 日本語ボランティア養成講座中級 1月19日(日)、26日(日)、2月2日(日)
- 第28回加古川市障がい者海外派遣 2月7日(金)~14日(金)
- やさしい日本語講座 初級2月16日(日)、実践2月23日(日)
- 外国人による日本語スピーチ発表会 3月8日(日)



知っていますか?
加古川防災アプリ



加古川防災アプリ



検索!



「加古川防災アプリ」を使うと、どこに避難したらいいか、簡単に知ることができます。加古川防災アプリをダウンロードしてください。

気象警報発令時により休講・休止となる場合は協会のホームページやFacebookでお知らせしています。

(公財) 加古川市国際交流協会

〒675-0017 加古川市野口町良野387-1

TEL 079-425-1166 FAX 079-425-0200

ホームページアドレス: <http://kalogawa-kia.or.jp>

E-MAIL: info@kalogawa-kia.or.jp

協会活動の紹介や参加者募集のお知らせを掲載したホームページやFacebookを公開しています。ぜひご覧ください。



加古川市在住外国人 (2,849人)

※上位3カ国

韓国	847人
ベトナム	471人
中国	464人

2019年9月30日現在



ぐらっ♡ど!
かこかわ



facebook